

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	大津市立やまびここども療育センター やまびこ園		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 12日		～ 令和8年 2月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 37
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 12日		～ 令和8年 1月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 31
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人との信頼関係を丁寧に築き、生活やあそびを保障する療育を提供している。</li> <li>・週5日、全日を通じた支援やセンター内調理での給食の提供を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人に合わせた一日の過ごし方ができるように生活全体を捉えた支援を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も安心して安全な給食の提供や送迎バスの運行など、環境の整備を行うと共に、子どもや保護者が安心して通える運営を行っている。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士に加えて発達相談員や保健師による多面的な子育てや子どもの発達に関する相談体制が整っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の療育のなかでの子どもたちの様子を捉えた上で、一人一人の子どもに合った支援や保護者との相談が行えるように努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も職員間で連携をとり、それぞれの職種の専門性を活かした支援がさらに充実するように努める。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の園(幼稚園・保育園・認定こども園)との交流保育を各クラスで年間計画を立案し、行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の園との交流保育を通して、交流園のこどもの保護者や地域の方のやまびこ園への認知度をさらに高めていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT等の導入や活用が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立の事業所に適したICTの導入についての検討をする機会が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT化による保護者の方への情報の発信と事務の効率化が行えるように、さなざまな視点から検討していく。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが安全に散歩にかけたり、自然に触れたりする機会が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地的に、国道に面していることや住宅街であることから、安全に散歩にかけたり自然物に触れることができにくい環境である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園所有のマイクロバスを利用して親子で園外保育に出かける機会を年2回、設けている。今後は日々の療育のなかでのバスを利用した外出の機会を作ることも検討していく。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだいが交流する機会が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回、やまびこ総合支援センター全体で開催するおまつりにおいてきょうだいが参加する機会はあるが、やまびこ園単独でのきょうだいが交流する機会がもてていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日や学校の長期休暇の期間を利用して、きょうだいが交流する機会の実施を検討していく。</li> </ul>